

# 学校だより

平成29年夏休み号

<教育目標> 意欲を育て 夢を育む学校

大阪狭山市立第七小学校

## 戦争の話「4つの奇跡」

校長 沼田 貞治

先週の懇談ご苦勞様でした。ありがとうございます。7月に入って、暑い日、湿気の多い日が続きますが、昨年度に入ったエアコンが大活躍しました。

夏休みということで、ひとつ戦争の話をしてみたいと思います。私は6年生を担当する時、太平洋戦争の勉強の最初にいつも私の伯父の戦争体験の話をします。私ももうあまり話す機会がなくなってきたので、ぜひお聞きください。

伯父は、昨年94歳で亡くなりました。元帝国海軍の兵隊さんでした。いつも「4つの奇跡」という題をつけて話をします。まさに“奇跡”としか言いようのない運命で、からくも生き残ることができたという話です。

ガダルカナル島の戦いというのは、日本軍にとって悲惨な結果に終わった戦いの一つです。伯父は重巡洋艦「青葉」の乗組員でした。ガダルカナルの支援に青葉以下3隻で向かっていました。前方に艦隊が見えたのですが、青葉は味方と勘違いしてしまい、攻撃態勢をとりませんでした。だから相手の先制攻撃で、艦長以下がほとんど戦死してしまい、青葉は「頭を吹っ飛ばされた」状態になってしまいました。

伯父は艦内にいたそうです。最初の被弾で停電してしまい、真暗闇の中、右に被弾すれば左へゴロゴロ、左に被弾すれば右へゴロゴロ、石のように無機質に転がるだけの存在だったそうです。ただ無機質でないことと言えば、転がるたびに仲間の死体が増えていくことがわかったそうです。

感覚でいえば「数時間」の攻撃を辛くも逃げ切って青葉は助かったそうです。しかし青葉に続く2隻の船は沈められてしまいました。青葉の乗組員も「半分死んだ」と伯父は言っていました。調べてみると7割の乗組員が命を落としていたようです。幸運にも伯父は3割のほうにいました。これが1つ目の奇跡。



召集令状 (赤紙)

日本に帰った伯父は神戸の海軍基地にいました。終戦の迫る昭和20年だと思えます。出撃命令が出ました。「潜水艦でシンガポールに行き、燃料を持ってかえれ」ということです。おそらく当時は沖縄も米軍に落とされ、シンガポールに近づくことすらできない状況のはずです。伯父もこの命令を聞いて「あっ、死んだ」と思ったそうです。すでに何隻か同じ命令で出航していったそうですが、ほぼ全滅ということも聞いていたようです。でも仕方ありません。伯父が乗った潜水艦は神戸を出航しました。

出航してほどなく、エンジンが不調になりました。潜水艦は広島の大津に修理のために入港しました。修理が終了するまで伯父は待機です。呉の基地にいたそうです。

ある日呉港も空襲を受けました。修理中の潜水艦は空襲で沈没してしまいました。潜水艦が沈んでしまいました。沈んだままで浮かぶことはありません。ということで先の死の命令「シンガポール出航」は取り消しになってしまいました。2つ目の奇跡。

呉にとどまっていた叔父は8月6日を迎えました。原爆の日です。「新型爆弾が落とされた。広島市は壊滅状態である。呉基地にいる諸君はすぐに広島へ救援に向かえ。」という指示を受けました。上官は続けて伯父に向かって「T君、君には“神竜(じんりゅう)特攻隊”編入の指令が出ている。すぐに神戸に戻れ。(伯父は確か“神竜(じんりゅう)特攻隊”と言っていたと思うのですが、調べてもよくわかりませんでした。)」と命令しました。伯父は放射能渦巻くヒロシマに行かず、神戸に向かう列車に乗りました。ヒロシマ救援に向かった兵隊さんたちは激しく被ばくしたことでしょう。命助かったとしても、原爆症でその後苦しんだ方もたくさんいらしたことと思います。これが3つ目の奇跡。神戸に向かう列車の中は、広島から逃げる人で激しく混乱していたそうです。重傷を負った人もけっこういたと言っていました。

4つ目最後の奇跡です。特攻というのは爆弾を積んで、飛行機で敵の船に体当たりをすることです。すなわち出撃すれば助かる確率ほぼ0。この時点でもはや軍隊ではないですね。戦争をテーマにした、ちばてつやの漫画「紫電改のタカ」の中で、上官が特攻隊員に「日本国民を守るために、どうか笑って死んでほしい。」という場面がありました。本当にそのように思いこむ以外に思考できなかったのかもしれない。

特攻の訓練をしていた伯父ですが、まもなく8月15日終戦を迎えることになりました。特攻隊員の伯父は出撃命令を受けることはありませんでした。

奇跡といいましたが、それは伯父だけではないと思います。戦争を生き残った人たちは何がしかの“運”がないと命を落としていたということですね。ほんの数十年前。私たちの国はそんな状態であったのです。

2学期の始業は、8月28日(月)です  
おまちがえの無いようお願いします。  
(給食は、9月4日(月)から始まります)

